

ふるさと

第30号



琴平神社：夏越の大祓

目次

第8回 2020年度「ネット総会」	(1)
総会議案	(4)
【コロナ特集】		
医療従事者への感謝のメッセージ	(8)
コロナのイラスト	(11)
赤べこ疫病祓い	(13)
夏越の大祓・茅の輪くぐり	(15)
コロナ禍での湯たび	(18)

発行：2020年7月18日（第30号）
発行：麻生ふるさと交流会事務局
担当：平塚 征英、横田 彰夫

麻生ふるさと交流会

た

表紙写真：宮本直紀 様

タイトル：琴平神社：夏越の大祓

年 月 日： 2020. 6. 30

場 所：麻生区

記 事：ホームページに「夏越の大祓」
の記事が掲載されたので、雨の降る前に
茅の輪くぐりをやってきました。

「麻生ふるさと交流会」ホームページ

<http://web-asao.jp/hp2/asao-furusato/>

第8回2020年度「ネット総会」

麻生ふるさと交流会 会員各位

2020年4月10日

麻生ふるさと交流会副会長

辻村 一男(会長代行)

第8回(2020年度)定期総会「ネット総会」のご案内

新型コロナウイルス感染症の蔓延のため、集会等の自粛要請も出ている現状においては、集会による総会は困難と判断し、2020年4月25日に予定していた第1回麻生ふるさと交流会は中止いたします。

総会は会則では4月に開催することとなっておりますが、集会による総会開催が何月になるか不明であり、運営委員会に諮り、メールを利用した「ネット総会」を実施することと致しました。

会員の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

第8回(2020年度)麻生ふるさと交流会総会の議案は、例年通り下記の5議案です。

第1号議案: 2019年度 活動報告

第2号議案: 2019年度 収支決算報告及び監査報告

第3号議案: 2020年度 運営委員の選出

第4号議案: 2020年度 活動計画(案)

第5号議案: 2020年度 収支予算(案)

各議案の内容は別添「第8回総会資料」の通りです。

会員の皆様には、別紙【議決権行使書】に提出月日と氏名を入力し、必要事項を入力の上、提出期限の2020年4月25日(土)の12:00(正午)までにメールにて返信頂きたく、宜しくお願い致します。

提出期限までに返信メールが無い場合は、「議長に委任する」として取り扱います。

以上

議 決 権 行 使 書

麻生ふるさと交流会 会長 殿

私儀、第8回(2020年度)定期総会に提出された議案について、次の通り議決権
を行使します。

2020年4月 日

氏名:

(★上記に月日と氏名を入力して下さい)

★下記の()の片方に「○」を入力して下さい。

()【1】議決権を議長に委任します。

()【2】議決権を行使します。

★上記【2】の方は、議案毎に承認又は不承認の欄に「○」を入力して下さい。

不承認又は意見がある方は、「意見欄」に入力して下さい。

	内 容	承認	不承認
第1号議案	2019年度 活動報告		
第2号議案	2019年度 収支決算報告及び監査報告		
第3号議案	2020年度 運営委員の選出		
第4号議案	2020年度 活動計画(案)		
第5号議案	2020年度 収支予算(案)		
意見 欄			

以 上

【議決権行使書の提出方法について】

今回の「ネット総会」においては、各議事についての議決を、「議決権行使書」を事務局へ提出し、その結果を集計して各議事の「承認」・「不承認」を決定します。

パソコンでメールにて添付書類の送信に慣れていない方や不慣れな方や、ガラケーのために添付資料が読めなかったり、送信できない方もいると思われます。(本会員にはガラケーの方はいないようですが)

本書では色々なケースについて、議決権行使書の提出方法を記載しますが、わからない場合は、事務局平塚まで直接お問い合わせ下さい。

1. 第8回総会資料は、パソコンメールにより事務局・平塚から、宛先:平塚、CC:辻村副会長・宮本事務局長、bcc:会員各位として一斉配信します。
2. 「議決権行使書」をメールに添付して「全員へ返信する」で返信して下さい。パソコンの返信ボタンの中には「全員へ返信する」ボタンがありますので、今回の事務局3人(平塚、辻村、宮本)宛に返信して下さい。

★送信者平塚だけでなく、辻村・宮本さんも会員の返信の状況と記載内容を把握するためです。

3. 「議決権行使書」は印刷できるが、メールで送信できない場合…必要事項記載後にFaxして下さい。Fax番号は、「5」に記載してあります。
4. 「議決権行使書」が印刷できない場合…下記をメール本文に記載して返信して下さい。
 - ① 下記の片方を返信メール本文に、入力して下さい。
 - 【1】議決権を議長に委任します。
 - 【2】議決権を行使します。
 - ② 上記【2】の方は、議案毎に承認又は不承認を、返信メールに本文に入力してメール願います。。
5. わからない場合は、下記までお問合せ下さい。

氏名:平塚 征英、TelとFax.045-902-7629、携帯電話:090-4591-3672

メール:hiramasa225tamapla@gmail.com

以上

【総会議案】

【第1号議案】

2019年度麻生ふるさと交流会：活動報告

年月日	内 容	参加人数	
		講演会	懇親会
第1回 2019.4.27	★第7回総会 在籍数53名 出席者48名。平成30年度活動報告・決算報告、運営委員選出、平成31年度活動計画・予算計画 ★講演：『皇室って何だ!?』…竹元正美様（元宮内庁東宮侍従）	48人	28人
第2回 2019.7.24	★講演：『100年前のオリンピック』 …佐藤次郎様(元東京新聞記者) ★『麻生ふるさと交流会のあゆみ』…横田彰夫様（会員）	27人	23人
第3回 2019.10.5	★講演：『あさお落書き消し隊』…吉田謙司様（会員） ★講演：『地域に一歩が30年』 …石井よし子様（里山フォーラム in 麻生・事務局長）	36人	28人
第4回 2020.2.29	★新型コロナウイルス蔓延により中止。 ★講演：『北海道ロングステア』…中克彦様（サンキン会） ★講演：会員による『北海道の思い出』	—	—

➤ その他のイベント

年月日	内 容	参加者
2020.2.9	やまゆり所属団体活動状況報告会	4人
2020.2.9	第12回秦野市県人会フェア	4人

➤ 麻生ふるさと交流会運営委員会

年月日	内 容	出席者
(2019.3.20)	第1回 4/27 イベント(総会、講演会)の打合せ	9人
2019.6.28	第2回 7/24 イベントの確認打合せ	11人
2019.8.30	第3回 10/5 イベントの確認打合せ	8人
2019.1.6	第4回 2/29 イベントの確認打合せ	13人
	(次年度総会 4/25 の打合せ)★新型コロナのため中止。	一人

➤ 会員数：2019年4月27日（総会）53名、2020年3月末50名。

4/25 総会以後50名の予定（退会申出あり）。

- 麻生ふるさと交流会の会報は26号、27号、28号、29号の4回発行しました。
- 麻生ふるさと交流会のホームページは随時更新しています。

【第2号議案】 ★予算の詳細は削除。(会員には報告済です)

「麻生ふるさと交流会」2019年度収支報告書

[2019年4月1日～2020年3月31日]

★ 詳細は省略

2019年度の収支報告を上記のとおりご報告申し上げます。

2020年 3月31日

会計担当

吉田 謙司



厳正なる会計監査の結果、正確に処理・整理されており、正当と認められます。

ここにご報告申し上げます。

2020年 4月 3日

会計監査

白石 さち子



【第3号議案】**2020年度 運営委員の選出**

2020年度の運営委員は、昨年度の運営委員が継続して留任することになります。

【敬称略】

会 長	: 松本	運営委員	: 新井、金作、田中
副会長	: 辻村		: 平塚、本間、松岡、
事務局長	: 宮本		: 松本、宮河、横田、脇田
会計責任者	: 吉田		
会計監査	: 白石		

【第4号議案】**2020年度麻生ふるさと交流会：活動計画(案)**

年月日 (予定)	時間 (予定)	内 容	備 考
第1回 2020.4.25(土)	提出期限 12:00	★第8回(2020年度)定期総会を 「ネット総会」で実施する。	新型コロナ 対策のため
第2回 2020.7.18(土)	13:30～17:00	★講演:「北海道ロングステイ」 …中克彦様 ★懇親会	
第3回 2020.10月	13:30～17:00	★今後検討 ★会場予約は6/1に確定	
第4回 2021.1月	13:30～17:00	★今後検討 ★会場予約は6/1に確定	
第5回 2021.3月	13:30～17:00	★今後検討 ★会場予約は6/1に確定	

- イベントの案
 - ・各種の講演を検討中
 - ・未発表の県、既発表の都道府県のふるさと自慢・民謡など
 - ・“ふるさと”に因んだ歌・映画の鑑賞など
- 麻生ふるさと交流会の会報を4回発行の予定。
- 麻生ふるさと交流会のホームページの随時更新。
- その他

【第5号議案】

★予算の詳細は削除。(会員には報告済です)

2020年度 収支予算(案)

[2020年4月1日～2021年3月31日]

2020年4月25日

麻生ふるさと交流会 会員各位

会長 松本 良樹
(代理:副会長 辻村 一男)

第8回2020年度 ネット総会結果報告

4月10日付けメールにてご案内の「ネット総会」結果を報告します。

【提出期限:2020年4月25日12:00の結果】

{1}	議長に委任	22人
{2}	議決権行使・承認	15人
{3}	小計	37人 > 25人(会員の過半数=49/2=24.5人) (37/49=75%)
{4}	議決権行使・不承認	0人
{5}	返信メールなし	12人
{6}	全会員数	49人

以上の結果、本議案は全て承認されたことを報告いたします。

(「第8回ネット総会案内」には、提出期限内に返信ない場合は、「議長に一任」としてありますが、これを採用しない場合でも、全議案が過半数以上の賛成です)

まだまだコロナ感染症は、終息の兆しも見えない状態です。

会員の皆様におかれましては、コロナにかからないよう、うつさないよう、ご自分で工夫して健康状態を保つよう希望いたします。

皆さんと元気に談笑できる時期が、早く来ることを期待します。

以上

医療従事者への感謝のヴァイオリン

平塚 征英

仙台の友人からの素晴らしい情報でした。皆さんも、既にご存知とは思いますが、改めて投稿いたしました。

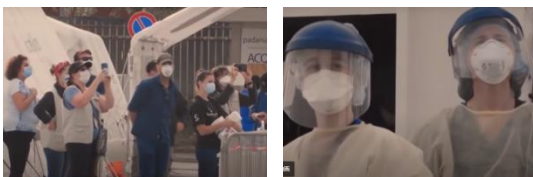
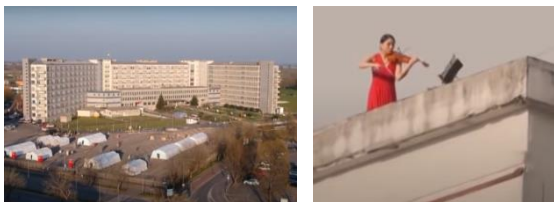
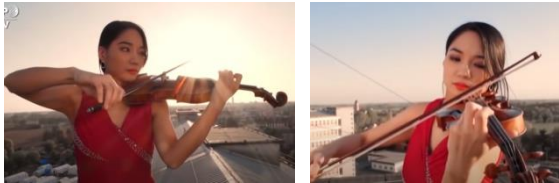
イタリアのクレモナで日本人の横山令奈さんが、医療従事者への感謝と市民への励ましを伝えるために、ビルの屋上からヴァイオリンを弾きました。その様子が「横山令奈ヴァイオリン」で検索すると You Tube で見られます。You Tube を検索してみてください。

下記 URL は検索した 2 曲の演奏の様子です。動画からコピーした写真を添付しますが、動画を下記から直接見る事をお勧めします。

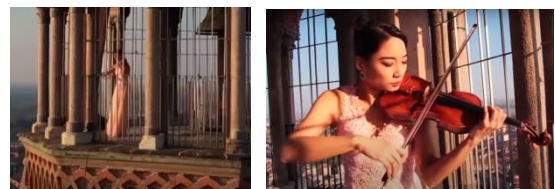
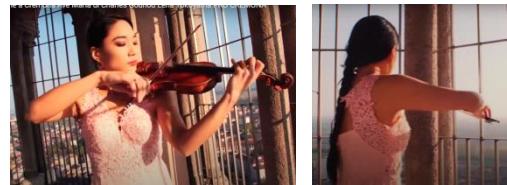
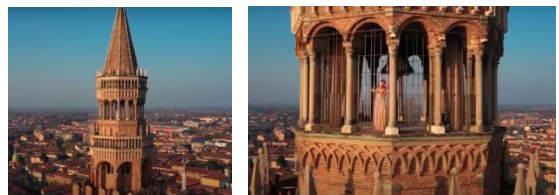
<https://www.youtube.com/watch?v=AXdJdYct9tI>

<https://www.youtube.com/watch?v=xXZLY2fYqNg>

【1曲目】“Gabriel’ s Oboe”by Ennio Morricone



【2曲目】アヴェ・マリア



クレモナにはクレモナ博物館があり、彼女はそこでお客様にストラディヴァリウスを弾いています。

友人は昨年仙台日伊協会で行った折にそこへ立ち寄り、彼女が弾くストラディヴァリウスの音色を聞いたそうです。

そこで演奏できるのは、イタリア人以外では横山令奈さんだけと聞きました。

“Gabriel’s Oboe”でネット検索したら、下記のような記事を見つけられました。

【感染集中の街、響いたバイオリン 病院屋上から届けた音】

〈朝日新聞デジタル 2020年4月19日 16時15分〉

バイオリンの世界的名器を生んだストラディバリが17～18世紀に活動したイタリア北部クレモナで16日、バイオリンの調べが響き渡った。新型コロナウイルス患者への治療の最前線となっている病院の依頼で、日本人バイオリニスト横山令奈さん(33)が病院の屋上から演奏した。医療従事者への感謝と、患者たちが再び音楽や芸術を楽しめる日が来るよう祈りを込めたという。



イタリア北部クレモナで16日、白い病棟テントが見える病院の屋上で演奏する横山令奈さん

(横山さん提供)

横山さんは高校卒業後の2006年にクレモナに渡り、同地の音楽院で学んだ。クレモナにある「バイオリン博物館」で、数億円の価値がある展示楽器の音色を訪問者に聴いてもらう演奏会で、演奏を任されている。今回、病院側が地元の町おこし団体に声をかけ、「地元バイオリニストの顔」となっていた横山さんに、白羽の矢が立った。



横山さんが16日夕、クレモナで製作された愛用のバイオリンを手に、約30メートルの高さにある病院の屋上に立つと、町のシンボルとなっている高さ112メートルの鐘楼が夕日を受けて浮かび上がった。住み慣れた美しい町の情景に感動する一方、足元に見える病院の敷地には新型コロナウイルスに感染した患者を隔離する白いテントが広がる。

人口約36万人のクレモナ県では15日までの死者が872人に上り、感染者は5千人を超えた。感染拡大のスピードは落ち着いてきたが、横山さんの演奏中にも救急車がサイレンを鳴らし、病院に到着した。

演奏が始まると、防護服姿の医師らが窓から身を乗り出して、バイオリンの音色に聴き入った。横山さんはビバルディの「四季」や映画「ニュー・シネマ・パラダイス」で使われたエンニオ・モリコーネの作品などを演奏した。曲が終わるたびに大きな拍手と歓声が上がった。



横山さんは演奏後、朝日新聞の電話取材に「演奏家は、人の心に直接語りかけられるからこそ、いま何ができるのか、考えてきた。マイナスなことを考えてもきりが無いが、生の音楽が人の心に響き、少しでも勇気を持ってもらえたらうれしい」と話した。(ローマ=河原田慎一)

【追悼：エンニオ・モリコーネ】7月6日ローマの病院で死去した。91歳。

多彩極めた映画音楽の職人

〈神奈川新聞 2020.7.15〉

更に、全く知らなかったエンニオ・モリコーネの記事にも気付きました。

追悼

エンニオ・モリコーネ

多彩極めた映画音楽の職人

作曲家のエンニオ・モリコーネが7月6日、ローマの病院で死去した。91歳だった。転落で大腿骨を折り、入院中だったという。モリコーネといえば、「荒野の用心棒」である。クリント・イーストウッドを米国から招いた純然たるイタリア西部劇だったが、監督名はボブ・ロバートソン、作曲者名はドン・サビオと記されていた。実はセルジオ・レオーネとエンニオ・モリコーネの変名で、本場ものの西部劇と思わせるための秘策だった。

ところが、これが世界中で大ヒット。以後、日本ではイタリア西部劇を「マカロニウエスタン」と呼んで、爆発的人気を博した。モリコーネはレオーネ以外のマカロニウエスタンの音楽も書いている。楽器を際立たせる斬新で、ワイルドな曲種の音楽は、「モリコーネ節」と呼ばれ、彼の存在は一躍注目を浴びて世界中からオファーが舞い込んだ。

レオーネとモリコーネは、小学校の同級生の間柄である。二人は

西村 雄一郎

にしむら・ゆういちろう 1951年佐賀市生まれ。「キネマ旬報」パリ駐在員を経て映画評論家。著書に「黒澤明 音と映像」「映画でクラシック！」など。



エンニオ・モリコーネさん 2006年、イタリア・ミラノ（ロイター共同）

共作を続け、その存在はどちらにとっても必要不可欠なものとなった。「続・夕陽のガンマン」の決闘シーンや「ウエスタン」ではモリコーネが音楽を先に書き、それに合わせてレオーネが映像を撮影した。また、「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ」では、モリコーネの音楽を撮影現場で流し、それに合わせて俳優たちに動きを付けた。クロード・ルルーシュ監督とフランシス・レイの名コンビをほつとさせる、映画監督と作曲家が一体となった例である。

イタリアは労働組合が強い国だ。モリコーネも情情的には左翼政治家を支持しており、左翼の巨匠監督への協力も惜しまなかった。ビエル・パオロ・パゾリーニには「テオレマ」、ベルナルド・ベルトルッチには「1900年」などで音楽を提供している。若手のジュゼッペ・トルトナレには「ニュー・シネマ・パラダイス」をさせた。この曲こそ彼の叙情性が最もよく出た傑作だろう。

「一体、何本書いたか分からない」と自分で言うほど、作品は多彩を極めた。どんなジャンルの作品も、ある程度のレベルまで持っていくところは、まさに「映画音楽の職人」である。日本ではNHK大河ドラマの音楽を担当した。「武蔵 MUSA SHI」や、NHK特集「ルーブル美術館」のテーマ曲を聴けたことは、ファンにとって極上の喜びだった。

(映画評論家)

【コ・ロ・ナが「君」に】

「しばらくは 離れて暮らす『コ』と『ロ』と『ナ』 つぎ逢ふ時は『君』といふ字に」

灰色で記された短歌には、水色・黄色・ピンクが散りばめられている。水色の「コ」・黄色の「ロ」・ピンクの「ナ」が組み合わさると、「君」という漢字が完成。大きく描かれた「君」を、色鮮やかな妖怪「アマビエ」が優しく見守っているようなイラストとなっている。

この短歌イラストは、イラストレーターのタナカサダユキさんが、新型コロナウイルスの感染拡大で、会いたくても会いに行けない人たちの「終息してほしい」という願いを反映した作品。

「コロナ」の3文字が「君」になることに気づき、終息したら「真っ先に大切な人に会いに行きたい、その切なる想いを『君』という言葉に託せる」という着想から、五七五の形式を借りた短歌風キャッチコピーにしたという。

添えられたイラストは、Facebook で短歌を披露した際に寄せられた「ぜひイラストにしてほしい」とのリクエストに応じて描いたとのこと。



10日ほど前に病院の待合で思いついたコロナ短歌を...

田中 貞之さんの投稿:2020.4.11(土)

【アマビエ】

私はアマビエは全く知りませんでした。JR横浜駅の記事を見ましたがサッパリ理解できませんでした。

水木しげるさんの予言と共に、ネット記事を紹介します。

■JR 横浜駅に「アマビエ」大量出没: 駅係員が一人一人描く

JR 横浜駅の中央南改札に4月22日、駅係員が描いた妖怪「アマビエ」の絵が貼り出された。疫病退散を願って、駅係員が1人1枚ずつ、「アマビエ」のポスターを手描きした。



■水木しげるさんアマビエの予言...病流行の時、私の写しを人々に見せよ!



(出典:水木プロダクション)

疫病を鎮めるとされる半人半魚の妖怪「アマビエ」が人気だ。全国各地で関連グッズが次々と生まれ、厚生労働省も新型コロナの感染防止を呼びかけるキャラクターに採用した。

そんな中、「ゲゲゲの鬼太郎」など妖怪漫画の第一人者で、妖怪研究者として知られた水木しげるさん(1922～2015年)が、35年以上前の昭和時代に描いたアマビエが、脚光を浴びている。(花井勝規)

◆「いいね」の大反響

3月中旬、調布市の水木プロダクションが「現代の疫病が消えますように」と、水木さんが描いたアマビエのモノクロ版、カラー版の原画をツイッターに投稿。12万件超のリツイート、24万8千件の「いいね」がつく大反響を呼んだ。

これを見た調布市役所が水木プロに協力を依頼。市のホームページにオンライン会議の背景などに使える原画を公開したところ、担当者も驚きの5万8千件以上のアクセスがあった。調布市は、水木さんが半世紀以上暮らしたゆかりの地で、名誉市民でもあった。

水木しげるさんは1984年以来、自身の著書でアマビエを紹介してきた。水木プロによれば、この原画は水木さんが1984(昭和59)年発行「水木しげるの続・妖怪事典」(東京堂出版)のために描いた。渋いモノクロ版とキラキラ光るカラー版がある。

その後も「日本妖怪大全」(講談社)「ゲゲゲ妖怪ずかん2」(小学館)などに収録され、テレビアニメ「ゲゲゲの鬼太郎」第五シリーズ(2007～09年)に鬼太郎の仲間として登場した。最近では小学館が、全学年向け雑誌「小学8年生」のホームページに、この原画を利用した塗り絵を掲載し、人気になっている。

◆思い入れ強い？

「水木は各地の伝承や民俗資料を集め、日本の妖怪だけでも9百体以上を描いてきた。アマビエはその中の一つではありますが、収録数からすると思い入れが強い妖怪だったのかもしれない」。

水木さんの長女で水木プロダクション代表の原口尚子さん(57)はそう振り返る。

水木さんがアマビエを描く際に参考にしたのは、京都大学付属図書館が所蔵する江戸時代後期の瓦版だった。

弘化3(1846)年、肥後国(現在の熊本県)の海中に毎夜光る物が出現し、役人が現地へ赴くと、アマビエが姿を現した。「当年より6カ年の間、諸国は豊作だが、病も流行する。その時には私の写しを早々人々に見せよ」。そんな予言を残して海中に入った一と瓦版は伝えている。



疫病退散の御利益があるとされる江戸時代の妖怪「アマビエ」の刷り物(京都大附属図書館所蔵)

菱形(ひしがた)の目に、鳥のようなくちばし、長い髪、鱗(うろこ)がある半魚人風の体。

水木さんの絵は、瓦版のアマビエの風貌にほぼ忠実だ。「続・妖怪事典」では、瓦版の内容に沿った解説に「海中からいきなり出てきて予言などというのはやはり神に近い妖怪なのであろう」とつづっている。

歴史に埋もれていたアマビエを、すでに昭和時代、「予言」とともに広く伝えていたのである。

緊急事態宣言が解除後、会津地方を訪れる観光客が多くなりました。会津地方は福島県の半分を占める広い地域なのですが、この原稿を書いている7月半ばでも会津地方17市町村は新型コロナウイルス感染者が0なのです。

観光客の大半は「赤べこ」の購入が目的で訪れていると聞きます。「赤べこ」は会津地方の郷土玩具ですが、『平安時代に蔓延した疫病を祓ったと言う伝説』や『会津地方に天然痘が流行った時、赤べこの人形を持っていた子どもは病気にかからなかったと言う伝承』などの由来があります。体の黒い斑点は子供の身代わりにかかった天然痘の水ぶくれの痕だそうです。

天然痘もウイルスが病原体ですので、赤べこが新型コロナウイルスを退散してくれるだろうと買い求めるのだと思います。



会津地方が感染者0と言うことは「赤べこ」に守られているからなのかもしれません。

会津藩の藩祖保科正之公を祀った土津神社で新型コロナウイルス感染の終息を願って、赤べこの護符を作りました。会津藩葵紋のモチーフになっている植物のフタバアオイの花言葉は「細やかな愛情」余裕がない時こそ、お互いに思いやる心を持ちたいものですと解釈した、赤べこの護符なのだそうです。



マスクをした会津若松市役所前の赤べこ

東北地方では牛のことをベコとよびます。会津柳津にある日本三大虚空蔵尊堂の圓蔵寺は徳一大師が西暦807年に創設しました。

只見川上流の村々から寄進された本堂建設の木材は、只見川を利用して運ばれたのですが、巖上に運ぶのに困り果てていたところ、どこからともなく赤毛の牛の群れが現れ、木材運搬の黒毛の牛を助けて本堂を完成させることができました。

木材を運んでくれた牛に感謝と労いの気持ちを建立した開運なで牛(身体の不調のある部分をなでると治るとされる)が残されています。

1590年伊勢から会津に転封された領主の蒲生氏郷公が京都から職人を招いて藩士たちに、張り子の赤べこづくりを学ばせたのが、この圓蔵寺がある柳津の地で伝説と共に「赤べこ」発祥の地と言われています。



「赤べこ」は会津張り子の一つで、他に学問の神様菅原道真公をかたどった「会津天神」や何度転んでも起き上がる「起き上がり小法師」などがあります。

緊急事態宣言で事業を休んでいたハウステンボスの社長さんが、「起き上がり小法師」を手に転んでも起き上がりますと TV のニュースで話していました。

「赤べこ」「起き上がり小法師」の会津の郷土玩具を通して少しでも不安が和らぎ、感染予防・感染拡大防止の意識を高めて欲しいと思います。

私自身もバックに「赤べこ」のストラップを付け、マスクをして仕事に出かけています。一日も早い新型コロナウイルス感染の終息を願っています。

夏越の大祓・茅の輪くぐり

平塚 征英

6月30日は夏越の大祓(なごしのおおはらえ)です。「夏越の大祓」は半年分の穢れを落とす行事ですが、疫病の流行防止や悪疫退散の願いを込めるものとも言われています。

新型コロナの早期収束を願って、「茅の輪くぐり」のハシゴに行ってきました。

半年に一度の厄落としてある6月の「夏越の大祓」。さらに半年後の12月末には、同様に厄除けをする「年越の大祓」があります。この二つは対になる行事で、心身を清めてお盆や新しい年を迎えるためのもの。

■「茅の輪くぐり」(ちのわくぐり)で厄落とし

厄落としの方法として「茅の輪くぐり」が行われます。

茅の輪とは、チガヤという草で編んだ輪のことです。神社の境内に作られた大きな茅の輪の中を「水無月の夏越の祓する人は、千歳(ちとせ)の命延(の)ぶというなり」と唱えながら8の字を書くように3度くぐり抜けます。茅の輪をくぐることで、病気や災いを免れることが出来るとされています。

通常は神職に続いて参拝者も「茅の輪くぐり」をしますが、今年はコロナ対策として、神職だけが斎行する神社が多いようです。



「茅の輪くぐり」については、神話に基づいていると言われています。

昔、ある兄弟の所に、一人の旅人が現れて一夜の宿を乞いました。裕福な兄は旅人を冷たく断り、貧しいながらも弟の蘇民将来(そみんしょうらい)は温かく旅人をもてなしました。

数年後、旅人が恩返しにと再び蘇民を訪れますが、実はこの旅人はスサノオノミコトで、その教えに従って茅の輪を腰に付けたところ、疫病から逃れられ、子々孫々まで繁栄したと云うことです。

もともとは腰に付けていた茅の輪がだんだんと大きくなり、やがてくぐるようになったようです。

この故事に基づき、家の玄関に「蘇民将来札」という札を貼り、厄除けにするとという風習も残っています。下の写真は細山の農家の玄関に貼られていたお札で、「蘇民将来子孫門戸也」と書かれています。



6月30日は午後から雨が強くなるとの天気予報でしたが、丈夫な傘を持って出かけました。

【下谷神社】メトロ銀座線・稲荷町駅

下谷神社は奈良時代に創建され、都内で最も古い「お稲荷様」です。

ご祭神は大年神(オオトシノカミ)で、五穀を主宰し厚く産業を守護し商売繁盛と家内安全の御利益がある神様です。

地下鉄から地上に出ると目の前に赤い大きな鳥居が目に入る。



境内は比較的小さくて、前の人に続いて茅の輪をくぐり、拝殿で参拝してからご朱印を頂いた。



下谷神社は寄席発祥の地と言われ、今回、茅の輪くぐりに来た理由の一つでした。

■寄席発祥の地

現在の下谷神社は、明治5年以前は「下谷稲荷社」が正式名称でした。

江戸時代、寛政10年(1798)6月に初代山生亭花楽が下谷稲荷社(現下谷神社)の境内で五日間の寄席興行を行いました。これが江戸における最初の寄席興行といわれております。

落語自体はもっと前から存在しましたが、それ以前の落語は、身分の高い方の前で一対一で話をしたそうで、寄席の定義というのは一般の人を対象に、木戸銭をとって落語を聞かせることだそうです。

馬喰町で櫛職人をしていた京屋又五郎という人が、山生亭花楽と名乗り「風流浮世おとし噺」の看板を掲げ、下谷稲荷社の境内の賭け小屋で、一般の人を対象に木戸銭を取って落語を聞かせました。これが江戸における最初の寄席興行といわれており、寛政の後の文化・文政の時代には百数十軒にも増加したそうです。

山生亭花楽の名前の由来は「山椒は小粒でピリリと辛い」をかけて付けられたそうです。山生亭花楽は後に三笑亭可楽と名前を変え現在は9代目です。

平成10年(1998年)寄席発祥二百年を記念して、都内四つの亭席・落語協会・落語芸術協会を始め落語関係者の協力により境内に記念碑が建てられ、落語関係者二百名参列の下、除幕式が執り行われた。



写真の右は、台東区根岸に住んでいた正岡子規が、台東区内で詠んだ約2000句の中から、「寄席はねて 上野の鐘の 夜長哉」が刻まれています。

隣駅の田原町駅近くの本法寺には、落語に関連した「はなし塚」があります。

【本法寺】メトロ銀座線・田原町駅

本法寺の壁には多くの落語家の名前が刻まれていました。



■はなし塚

落語は江戸時代の最盛期に始まった演芸で、その演題の中には、遊里・酒・妾・廓噺などの名作も少なくない。

厳しい戦時中にこのような演題を出すことが憚られ、落語界では、戦時下の時局に相応しくない噺五十三種を禁演落語として発表し自粛の姿勢を示した。

この禁演落語の中には、明烏・居残り佐平次・品川心中・紙入・不動坊・後生鰻・木乃伊取り等があった。

落語界の人々の信仰を集めていた熊谷稲荷のある、本法寺の境内に「はなし塚」を建立し、53種の台本をこの塚に納め、併せて落語界の先輩の霊を弔った。



田原町駅を過ぎて北へ行くと、10分程で西浅草の「どぜう飯田屋」に着く。

きょう6月30日は、お遍路師匠金子さんの一周忌なので、サンキン会分科会「美味探訪」で一緒した店で、どじょう鍋とお酒で金子さんを偲んだ。ゼイタクな昼食だった。



店を出ると雨が降り出してきた。浅草六区の映画街を過ぎると浅草寺は直ぐだ。

浅草寺本堂で義兄の病氣快復の為の写経を納めてから参拝し、影向堂でご朱印を頂く。今年4月から500円に値上がり！？



浅草神社は浅草寺の隣にあり、境内も広く参拝者も多かった。



職員が茅の輪をまたぎ易いように、板で坂道をこしらえていた。

ご朱印を頂いて、メトロ浅草駅から最後の溝口神社へ向かった。



【溝口神社】田園都市線・溝の口駅

15:30を過ぎると土砂降りの雨になったが、茅の輪をくぐって、ご朱印だけ頂くつもりで溝口神社に向かった。



ご朱印を頂くと拝殿裏の方からスピーカーの音が聞こえ、駐車場では TENT を張って、雨の中で神事が始まった。

宮司だけが茅の輪をくぐりと思っていたら、約100名の参拝者も一緒にくぐっている。

私も1回だけ列の最後尾で茅の輪をくぐった。混雑を避けるために、境内を大回りして茅の輪をくぐる。3回くぐるには相当な時間が掛かるので、途中で退散させて貰った。

これで今年の茅の輪くぐりハシゴは、無事に終わった。西口商店街は通らないで、真っすぐ家に帰った。



コロナ禍での湯たび

宮本 直紀

横浜港に豪華客船ダイヤモンド・プリンセス号が2月3日に入港し、新型コロナウイルス感染症が発生してから半年が過ぎ、私たちの生活リズムは大きく変わってしまいました。

今回編集長から“湯たび”の感想文の投稿依頼があり、県外異動の自粛が解除されたとはいえ、様々な活動に制約がかかり、中止・自粛で思うように行かず、ふるさと交流会の皆さんで故郷や遠方の親類や友人の所に行かれた方は何人いるだろうか？

行くのも肩身の狭い思いをしているだろうなどと考え、投稿を迷いました。実際に当初予定の6/13から、宿の休館・自粛・予定変更を繰り返し、やっと実行にこぎつけることが出来ました。

今回の湯旅は、2020年7月13日(月)～7月15日(水)

信州長野県の白骨温泉と葛温泉の2泊を、平均年齢80歳超えの5人で実施しました。

“湯たびの会”の初回からのモットーである「旅の精神」は、新幹線などは利用せずにローカル線を利用し(のんびり旅を楽しむ)ことにありました。

しかし、コロナ禍の中で3密を避けるため、八王子から特急あずさの指定席を利用しました。思った通り往復とも1両に我々以外は数名の乗車で、ゆったりした気分でしたが、マスクはしっかり外しませんでした。

【1泊目の宿は白骨温泉小梨の湯笹屋】

昨年1月にも訪れて、今回は【日本秘湯を守る会】のスタンプ10個で1泊ご招待の恩典を行使しました。

数日前に土砂崩れで上高地の宿泊者が孤立し、バスは不通でした。電話で現地のアルピコ交通に確認したところ、動いているバスは乗鞍高原経由の便で午後は1便だけでした。

また宿のホームページ・若女将とのメール交換などで、入館前に体温・体調・マスク着用・消毒液の使用・従業員との接触は最小限に、など宿の緊張感も伝わってきました。

松本駅の観光案内所で聞いた信州そばのうまい店【みよ田】で昼食、全員が冷やし海老天蕎麦を注文し好食感で満足でした。

バスに乗る前に信州の銘酒ということで、途中の酒屋で【大信州】と【大雪渓】を購入。



直前で降り出した雨の中を15時半過ぎに到着。宿泊客は我々のほかは2名だけ。



露天風呂・内湯が各二つずつあり、貸し切り状態十分満足。早速雨にうたれながらの露天風呂から内風呂へ。温泉は白濁で湯温・湯量・景色とも十分満足！



5人でビール4本と日本酒5合と、女将の差し入れの竹酒とご馳走を堪能し、次回湯旅の相談もそこそこにバタンキュー。

翌朝は早起きして内風呂へ。

宿の車でバス停まで送ってもらうなど、おもてなしは十分満足の行けるものでした。特に帽子を紛失し、宿の部屋を何度も捜し・バス・蕎麦屋に照会しても見当たらず、諦めていたところ、バスの発車直前に一度宿に戻っていた送迎の車で、ご主人が帽子を届けてくれたのには感激しました。

【2日目の宿は葛温泉の仙人閣】

新島々から松本電鉄上高地線で松本を経由し、JR大糸線で信濃大町へ。

事前に予約していたジャンボタクシーで葛温泉の仙人閣へ。途中で眼前の高瀬川や上流の高瀬ダム(東洋一のロックフィル方式で、高さも黒部ダムにつぐ第二位)の話を経験手から聞き、機会があればぜひ行ってみたいと思った。



タクシーのシステムは乗り合いで、往復とも旅館で精算する合理的なシステム。

車中からの展望は普段の清流とは違い、連日の雨のせいで流れの速い濁流、自然の迫力を感じた。

到着後温泉へ、宿泊客は前日同様我々のほかは2名だけ。露天風呂・内湯が各二つずつあり、透明の湯で貸し切り状態十分満足。



食事前に持参のお酒と対戦中の王位戦第二局(藤井聡太と木村王位)をスマホで見ながら時間調整。

夕食は前日と同様のごちそうで、馬刺しなどを肴にビール2本とお鮎子3本。ここ3~4年前とは、確実に歩く速度とともに酒量は減少している。

夕食時はお酒を飲みながら、3密を守りテンションが上がり過ぎないように、お互い注意しながらの食事を楽しみました。

帰途は松本で駅周辺と松本城を散策し、駅弁を食べる以外はマスクを着用。



車窓から周囲の山々の景色を楽しみながら、八王子・町田を経由新百合ヶ丘には16時過ぎに帰宅。

次回も信州の秘湯を軸にGO・TOキャンペーン利用の可能性も含め検討の予定。

・・・7.16記・・・

追記:

7/16・17とも東京都では280名を超えるコロナの陽性者が出たことで、不要不急の外出は自粛の声が一段と増すものと思われます。

この時期の湯たび、実行したものの「うしろめたさ」と、いつも以上に「無事帰宅」の安ど感を感じた旅でした。